

内田裕久 プロフィール

〔略歴〕

1949年東京都生まれ。1973年東海大学工学部応用物理学科卒業。1975年東海大学大学院工学研究科修士課程金属材料工学専攻修了。1977年シュトゥットガルト大学化学科金属学専攻博士課程修了。1975-1981年ドイツ・マックス・プランク金属材料研究所研究員。1981年学校法人東海大学に入職。工学部原子力工学科教授、研究推進部長（産学官連携部署）、未来科学技術共同研究センター所長、工学部長・第二工学部長・情報デザイン工学部長、副学長、国際教育センター所長、学校法人理事・評議員を歴任。この間、(財)神奈川科学技術アカデミー（KAST）「内田超磁性材プロジェクト」リーダー、パリ第11大学（オルセー）招聘教授、UNESCO国際産学官連携委員会日本代表、ポーランド科学アカデミー物理化学研究所国際評価委員、南アフリカ政府水素燃料電池プロジェクト（HySA）アドバイザー、(公財)松前国際友好財団（MIF）理事長、神奈川県知事参与、(株)ケイエスピー代表取締役社長、アジアサイエンスパーク協会（ASPA）会長等を歴任。

現在、東海大学特別荣誉教授、ドイツ バーデン・ヴェルテンベルグ州日本代表、ドイツ材料学会（DGM）名誉会員、国際水素エネルギー協会（IAHE）フェロー・理事・副会長、アジアサイエンスパーク協会（ASPA）名誉会長、(公財)本田財団業務執行理事、株式会社 Integral Geometry Science 取締役等。